

環境に係る情報協議会

国営総合農地防災事業 雨竜川下流地区

1. 事業の概要

■事業の目的

八丁目頭首工は、雨竜川下流部左岸に広がる829haの水田へのかんがい用水を取水するために国営秩父別土地改良事業（昭和26年度～昭和44年度）により造成されたが、雨竜川流域内の開発に起因した流出形態の変化等により、河床洗掘が進行していることに加え、洪水流下能力が不足しており、洪水時には頭首工の倒壊によって農業用水の停止や河川堤防の決壊による広域的な災害が発生するおそれが高まっている。

このため、本事業では、八丁目頭首工の改修を行い、農作物、農用地等の広域的な災害を未然に防止するとともに、農業生産の維持及び農業経営の安定を図り、併せて国土の保全に資することを目的とする。

■受益面積 829ha

■主要工事計画（案） 頭首工 1箇所

2. 秩父別町、妹背牛町的环境に対する考え方

◇田園環境の現況と課題

【現 状】

『秩父別町』

◎緑豊かな農地や森林、また雨竜川をはじめとする豊かな水脈を有した自然に恵まれている。

『妹背牛町』

◎総面積の約70%が水田で、そこに飛び交う無数のトンボとその平坦で広大な田園風景はまちのシンボルである。

【課 題】

『秩父別町』

◎将来に渡り快適な環境や景観を造り上げていくため、既存の緑地の保全に努め、町内の緑化を積極的に進める。

『妹背牛町』

◎田園風景を守るため自然環境に十分配慮して、自然と共生する環境を将来に引継ぐ必要がある。

（秩父別町、妹背牛町田園環境整備マスタープランより引用）

◇環境保全の基本的考え方

『秩父別町』

◎自然との調和を念頭に置き、長期的視点に立って総合的かつ計画的で良好な自然環境を築いていく。

◎景観・緑化に留意し、かつ自然生態系にも配慮した用排水路や公園などの計画的な整備を図り、豊かな田園地域として更なる向上を目指す。

『妹背牛町』

◎豊かな田園と緑あふれる自然の中で、活力ある地域産業を創出し、快適な生活環境のもと、「やすらぎ」や「ふれあい」が実感できる環境づくりを目指す。

（秩父別町、妹背牛町田園環境整備マスタープランより引用）

3. 環境配慮のための環境調査

■基本方針

- ・頭首工周辺の動植物の生息・生育状況を把握するため現地調査を実施する。
- ・工事実施中における水質への影響の有無を確認するため、工事実施前のデータ収集として、雨竜川の水質調査を実施する。

■環境調査内容

・調査対象：鳥類、魚類、昆虫類、底生動物、植物、水質

- ・調査方法 鳥 類：ポイントセンサス法
- 魚 類：採捕調査
- 昆 虫 類：任意採集法、目撃法
- 底生動物：定性採集法
- 植 物：植物相調査
- 水 質：SS、濁度